

## ミス防止に向けたヒントと対策を学ぶ

## ポカミス対策の考え方と進め方

## 研修のねらい

生産性の向上や安全性の確保において、ポカミス対策は重要な取り組みであり、製造現場で安定した生産活動を推進していくために日頃から徹底した実践と不断の対策等が求められます。

この研修では、ポカミスの発生原因や、製造現場の管理者・リーダーに求められる対応、再発防止策の考え方や進め方について、演習を交えながら実践的に学びます。

## 研修のポイント

- ✓ ポカミスの発生メカニズムを解説します。
- ✓ 広い視点からポカミス対策や再発防止策を学びます。
- ✓ 自社の今後のポカミス対策を検討します。

## 研修期間

2024年 2/7(水)～9(金)  
全3日間 (21時間)

## 対象者

生産現場の管理者・リーダー、  
作業担当者

- 工場でのポカミスが多く、その削減ヒントが欲しい方
- 生産性を高めるコミュニケーション術を身に付けたい方
- 自社工場の特性に合ったポカミス防止の具体策を検討したい方

定員 30名

受講料 32,000円(税込)

※宿泊費は含みません。  
※お申し込みが多数の場合、定員を変更させていただく場合がございます。

## 会場

## フォレスト仙台

(宮城県仙台市青葉区柏木1-2-45)

月日	時間	科目	内容
2/7 水	9:30-17:30	ポカミス対策の考え方	ポカミスが起きる様々な原因とそれによる影響、および管理者・作業担当者に求められる行動について学びます。 ・ポカミスの発生原因 ・ポカミス防止への取り組みの意義 ・ポカミス対策における管理者の役割 ・作業者の心構えと行動
		ポカミスの事例研究	ポカミスが発生した際の適切な対応方法について、事例研究を交えて学びます。 ・ポカミスが発生しない作業現場の共通点 ・ポカミス発生時の対応手順 ・ポカミス防止の事例紹介
2/8 木	9:30-17:30	再発防止と未然防止	ポカミスの再発を防止し、または未然に防ぐためのポカヨケについて学びます。 ・ポカミスが発生しやすい状況 ・管理による未然防止の具体策 ・作業者の教育訓練と意識改革 ・改善策が定着化するコミュニケーション ・ケース演習
2/9 金	9:30-17:30	ポカミス対策の進め方(演習)	研修のまとめとして、自社工場におけるポカミス発生状況や課題などを整理した上で、再発防止策としてのポカヨケ対策等を検討します。 ・自社のポカミスとその対応状況 ・自社の課題抽出 ・今後の具体的な対策の検討
		終講式	

※昼食休憩は各日1時間です。

※カリキュラムにつきましては、一部変更する場合がありますので予めご了承ください。

## 講師紹介 (敬称略)

株式会社RCマネージ 代表取締役 中小企業診断士

佐藤 勝幸 (さとう かつゆき)

建設コンサルタントとして約30年間、地域づくりに関わる様々な事業に従事し、食品加工事業、流通事業、農工商連携事業の事業化などに取り組む。地域を支える中小企業を応援するため2019年に独立。食品加工業、飲食業、サービス業など地域に根差した事業を対象に現場力向上や事業構築など実践的な支援を中心に活動。中小企業診断士。東北工業大学非常勤講師。中小企業大学校仙台校アドバイザー。